



各位

2026年2月12日

会社名 スパイダープラス株式会社

代表者名 代表取締役社長 伊藤 謙自
(証券コード：4192、グロース市場)

問い合わせ先 取締役執行役員CFO 藤原 悠
(電話番号：03-6709-2834)

通期連結業績予想と実績との差異及び前期実績との差異に関するお知らせ

2025年12月期の連結業績に関して、業績予想及び前期実績との間に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 2025年12月期通期連結業績と業績予想の差異

	売上高	営業利益
前回発表予想 (A)	百万円 4,900	百万円 △58
当期実績 (B)	4,895	△10
増減額 (B-A)	△4	47
増減率 (%)	△0.1%	—

<差異の理由>

売上高は、主力サービスである「SPIDER+」の販売や、既存顧客に対するBPOサービスやプロフェッショナルサービス等のソリューションサービスの提供が想定どおりに進捗した結果、業績予想と概ね同水準の4,895百万円となりました。また、効率的な投資とコストコントロールを実施した結果、当事業年度の営業損失は業績予想を上回り改善しました。

2. 2025年12月期通期連結業績と前期実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績 (A) (2024年12月期)	百万円 4,072	百万円 △519	百万円 △525	百万円 △771	円 銭 △21.92
当期実績 (B)	4,895	△10	△40	△17	△0.49
増減額 (B-A)	823	508	485	754	21.43
増減率 (%)	20.2%	—	—	—	—

<差異の理由>

売上高は、主力サービス「SPIDER+」の既存顧客に対するオプション機能等の追加導入や顧客内における未導入ユーザーの導入が進んだことによるストック収入増加を主な要因として、大幅に増加しました。営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益においては、効率的な投資とコストコントロールを実施した結果、前期実績から改善いたしました。これにより、当事業年度の業績予想及び前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。

以上